



独立行政法人 地域医療機能推進機構
Japan Community Healthcare Organization

2025年1月



JCHO 湯河原病院 地域連携だより



湯河原・大観山より芦ノ湖を望む

あけましておめでとうございます

皆様、108の煩惱を少しでも打ち払い、良い正月をお過ごしになることができましたでしょうか？

私が昨年4月に院長として赴任後、はや2024年も終わりました。当院の運営状況は何とか軌道に乗りつつある昨年後半でありました。外来受診方法を少しでも整備し、特に紹介患者様が快適に診察を受けられるよう引き続き努力してまいります。人工関節手術のほか、脊椎手術もコンスタントに行えるようになってきています。

レスパイト入院、回復期リハビリ病棟も整備してまいりましたので、ぜひホームページに掲載いたしましたパンフレットをご覧ください。医師不足解消という大きな問題が残っており、当院のみで対応できない救急患者様には大変申し訳なく思っております。

湯河原とは言え、やはり冬は寒いですね。新型コロナウイルスやインフルエンザ等が目立つようになってきていますが皆様どうぞご自愛ください。



院長 星地 亜都司 (せいちあつし)



健康セミナーを開催しました

～高齢者の栄養について～ 2024.11.23

当院の栄養士・言語療法士が講師となり、「高齢者の栄養」をテーマに講義を行いました。

17名の町民の方々が参加され質疑応答も行いながら有意義な時間となりました。

栄養士からは骨・筋肉に良い食事をテーマとし、主食・主菜・副菜のバランスを整えることの重要性や、カルシウム補給について、吸収の助けになるビタミン・ミネラルの吸収を阻害する食品について講義をしました。

言語療法士からは、サルコペニアにより飲み込みや咀嚼する力などの機能が弱くなりまたそれが誤嚥や窒息の原因になること等の講義をしました。

また口の中の衰えチェックリストを用い口の中の健康について知識を得る機会にもなりました。

健康セミナー会場
テーマ 高齢期の栄養



当院の看護師が高齢者介護施設で

褥瘡予防研修を実施しました 2024.11.25

特別養護老人ホーム心花春に伺い、看護師・介護職員を対象に「高齢者施設の褥瘡予防」について、講義と演習を行いました。

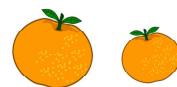
褥瘡の後発部位や施設にある物品を用いての予防法について講義を行いました。また、介護者と利用者役を体験しながら、肢位の調整や背抜きの方法について演習を行いました。

日頃おこなっている援助について振り返り、また困っていることなど質問をしながら実施でき、和やかな雰囲気でした。



湯河原病院 各センターの紹介

当院には3つのセンターがございます。
日頃より患者様のご紹介を頂き、ありがとうございます。
今回は各センターの紹介です。



人工関節センター



道下 和彦

十字 琢夫

当院では、おもに東大整形外科医局の関連病院として高度な医療を提供しています。慢性的に膝が痛い、股の付け根が痛いなどの変形性関節症は高齢化社会の到来とともにますます増加すると思われま

す。現在日本では、1年間に人工股関節手術が40,000例、人工膝関節手術が70,000例行われており、しかも年々増加する傾向にあります。膝、股関節のほかにも肩関節、肘関節、指関節、足関節、足趾関節など人工関節手術によって痛みを取ることで

できる関節はたくさんあります。当院では、整形外科、リウマチ科の人工関節専門医が治療を担当します。関節の痛みでお困りの方は是非一度相談してみてください



脊椎脊髄センター



星地 亜都司
せいち あつし

吉田 勇治

当院では脊椎疾患に対する経験の深い院長が着任し、脊椎脊髄疾患についてはすべての領域に対応できるよう体制を整備しました。

脊髄症（箸が使いにくいなど細かい作業ができなくなったり、足元が不安定で階段歩行が困難になったり、などの症状がみられる）では、重症化してしまうと手術後の機能回復が不良なため、早期手術をお勧めすることが多い一方、神経根症（頸椎症性神経根症、坐骨神経痛、など四肢に電気が走るような痛みがある）の場合は、神経ブロックや適切な薬物治療により、手術を回避できそうな方には保存療法を行っています。

リウマチセンター



河崎 寛

十字 琢夫

湯河原病院リウマチセンターは内科系の医師と整形外科系の医師が科の領域をこえ、関節リウマをはじめ全身性エリトマトーデス、強皮症、多発性筋痛症などの膠原病などを専門に治療する施設です。

医師、看護師、理学療法士などで構成された専門集団がリウマチの”生涯治療”をモットーに発症初期の治療から晩期の治療まで、薬物治療から外科的治療まで、リハビリテーションから装具的治療までを総合的に行います。



令和6年度

湯河原病院地域連絡協議会を開催しました

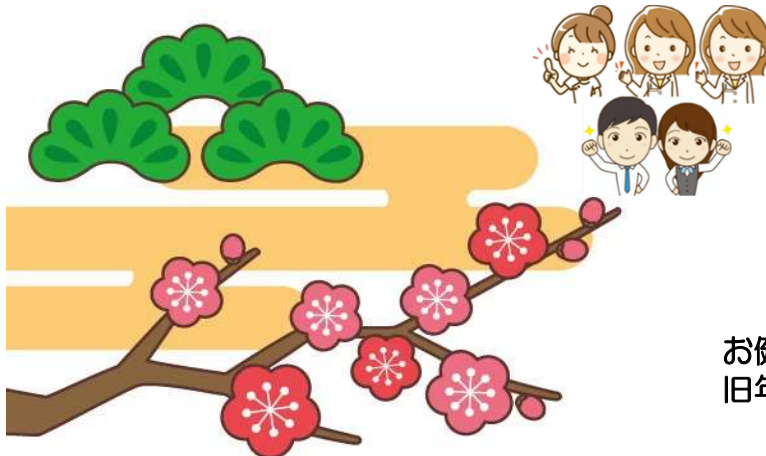
令和6年 12月19日(木)

12月19日、医師会・行政・利用者・病院職員が参加し、地域連携協議会を実施致しました。

当院からは病院長・事務長・看護部長等が出席、地域からは浜辺の診療所院長・湯河原消防署長・湯河原保健センター長・湯河原町役場参事等にご出席いただき、当院の現状や、地域から求められている役割や機能について意見交換を行いました。


地域から頂いた要望において、1つ1つ検討し、湯河原町の地域医療を支える使命を果たせるよう尽力していきたいと感じる機会でした。

地域医療連携室長 松坂 菜美子



お健やかによい年をお迎えのことと思います
旧年は大変お世話になりました

本年も
地域医療連携室一同
宜しくお願いいたします

2025年 



(発行元) 〒259-0396

神奈川県足柄下郡湯河原町中央2-21-6

独立行政法人地域医療機能推進機構 湯河原病院 患者総合支援センター 地域医療連携室

TEL 0465-63-2211/FAX0465-63-8601

メールアドレス chiiki@yugawara.jcho.go.jp